

産学連携がもたらす イノベーション

大学や病院、研究所といった公的機関と中小企業の産学連携が思うように進んでいない、という話をたびたび耳にする。次々に変化が求められるこの時代に、こうした状態が続くことは社会にとって損失でしかない。この行き詰まりを乗り越え、新たな価値を見いだした成功事例から浮かび上がる産学連携のヒント——。

取材・文 長野 修

CASE1
こごう
五合(特殊塗料の製造販売・加工)
×
大学連携

CASE2
こばた
木幡計器製作所
(産業用圧力計メーカー)
×
医工連携

Close up !
商品企画・開発インターカレッジ
「Sカレ (Student Innovation College)」



ながの・おさむ | 1960年生まれ。新聞社、編集プロダクションを経て、96年よりフリーライター。2005年、小説「朱色の命」で「日本海文学賞」を受賞。